



2009長野大会(3.5MHz)での 私の判断と行動

2009年6月13日(土)
於 長野県西城温泉

安島 巧

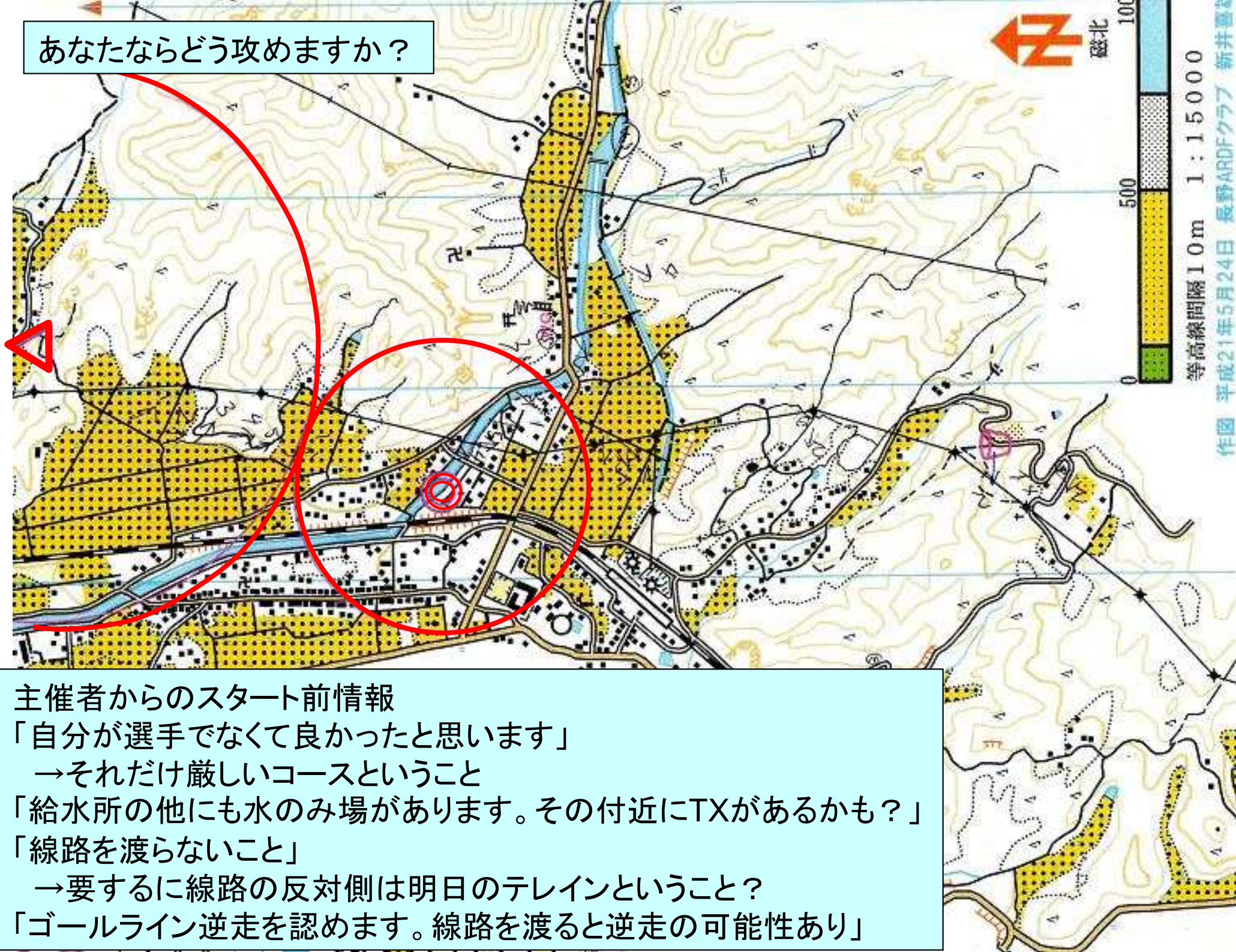
初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？



主催者からのスタート前情報

「自分が選手でなくて良かったと思います」

→それだけ厳しいコースということ

「給水所以外にも水のみ場があります。その付近にTXがあるかも？」

「線路を渡らないこと」

→要するに線路の反対側は明日のトレインということ？

「ゴールライン逆走を認めます。線路を渡ると逆走の可能性あり」

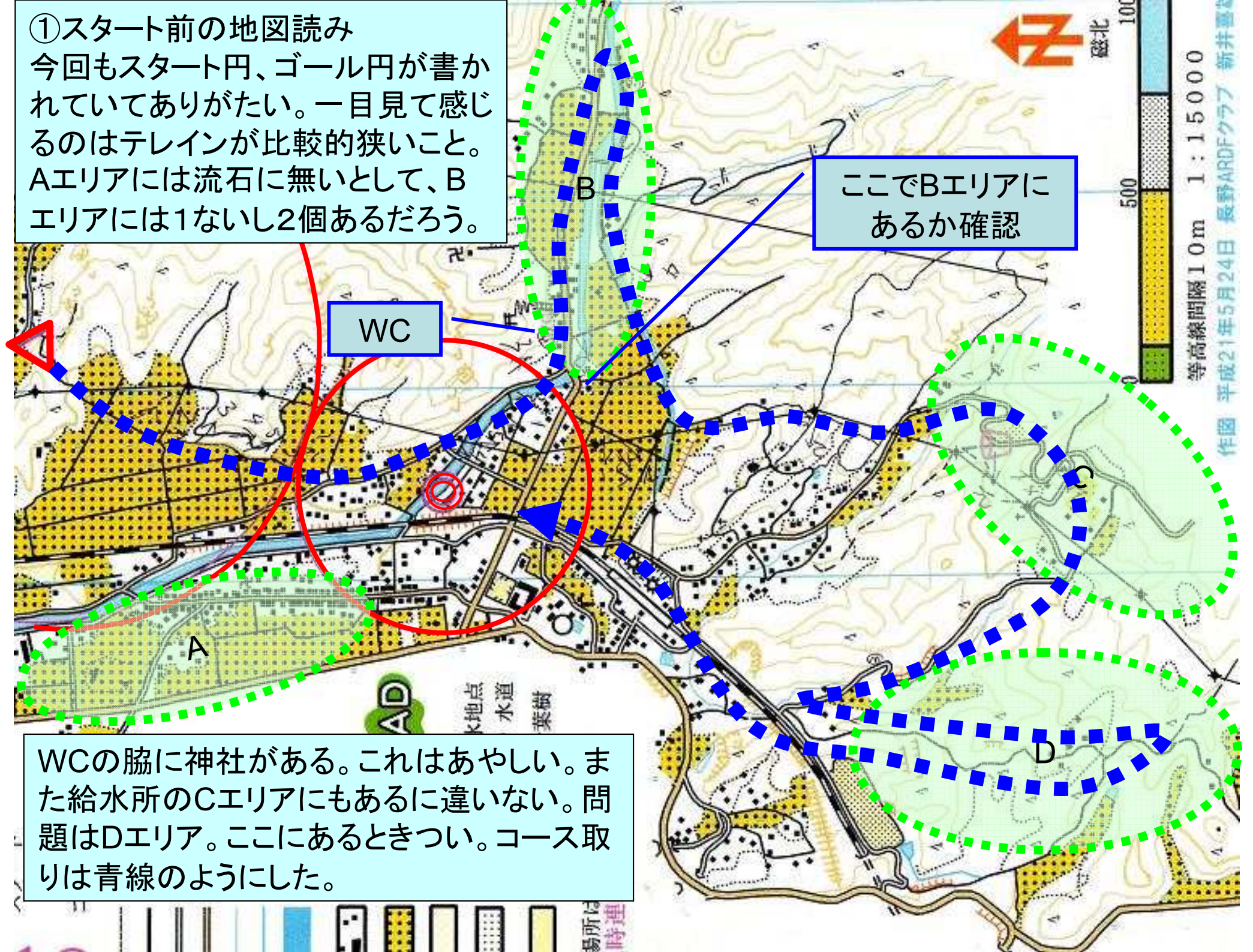
①スタート前の地図読み

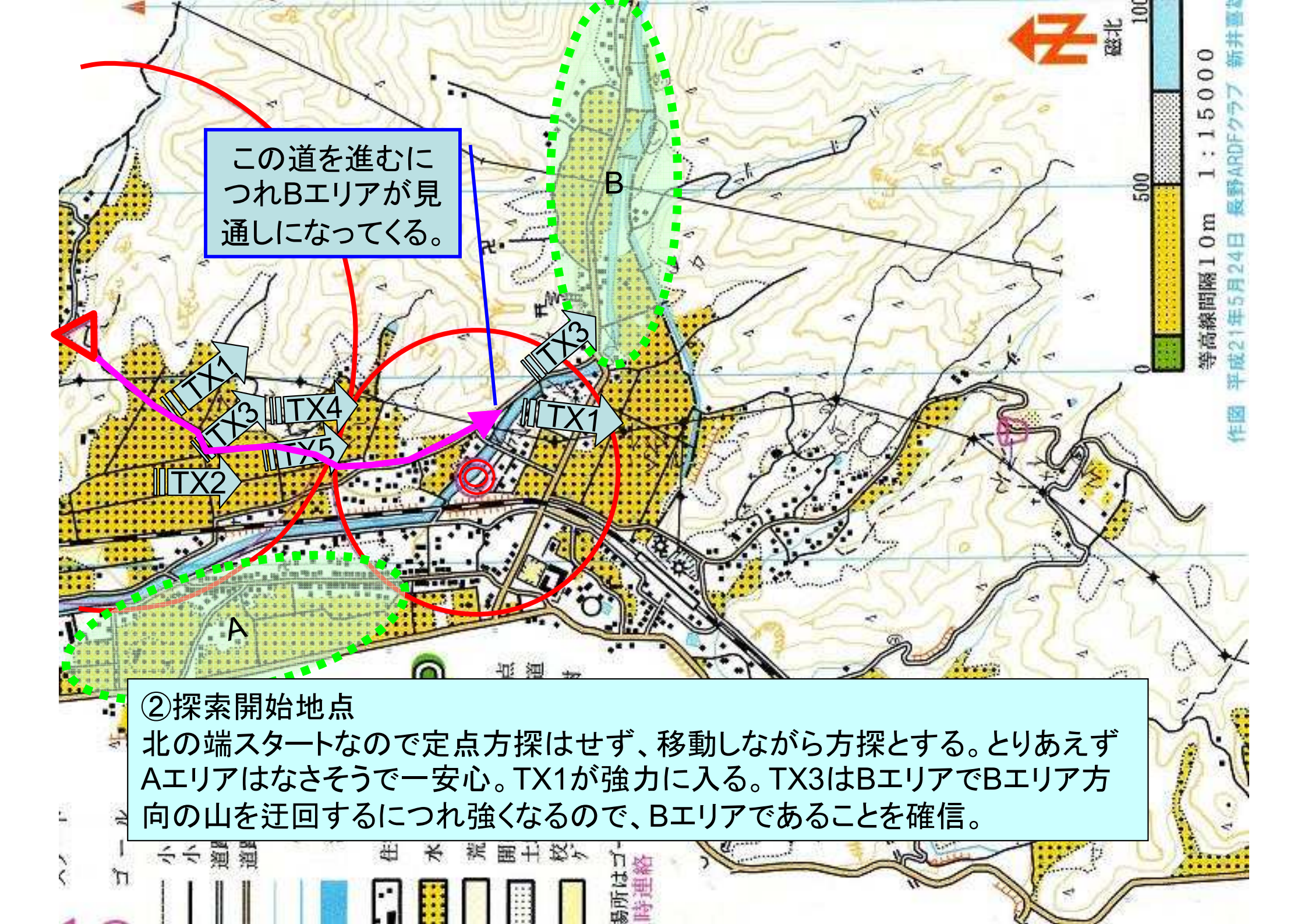
今回もスタート円、ゴール円が書かれていてありがたい。一目見て感じるのはテレインが比較的狭いこと。Aエリアには流石に無いとして、Bエリアには1ないし2個あるだろう。

ここでBエリアにあるか確認

WC

WCの脇に神社がある。これはあやしい。また給水所のCエリアにもあるに違いない。問題はDエリア。ここにあるときつい。コース取りは青線のようにした。





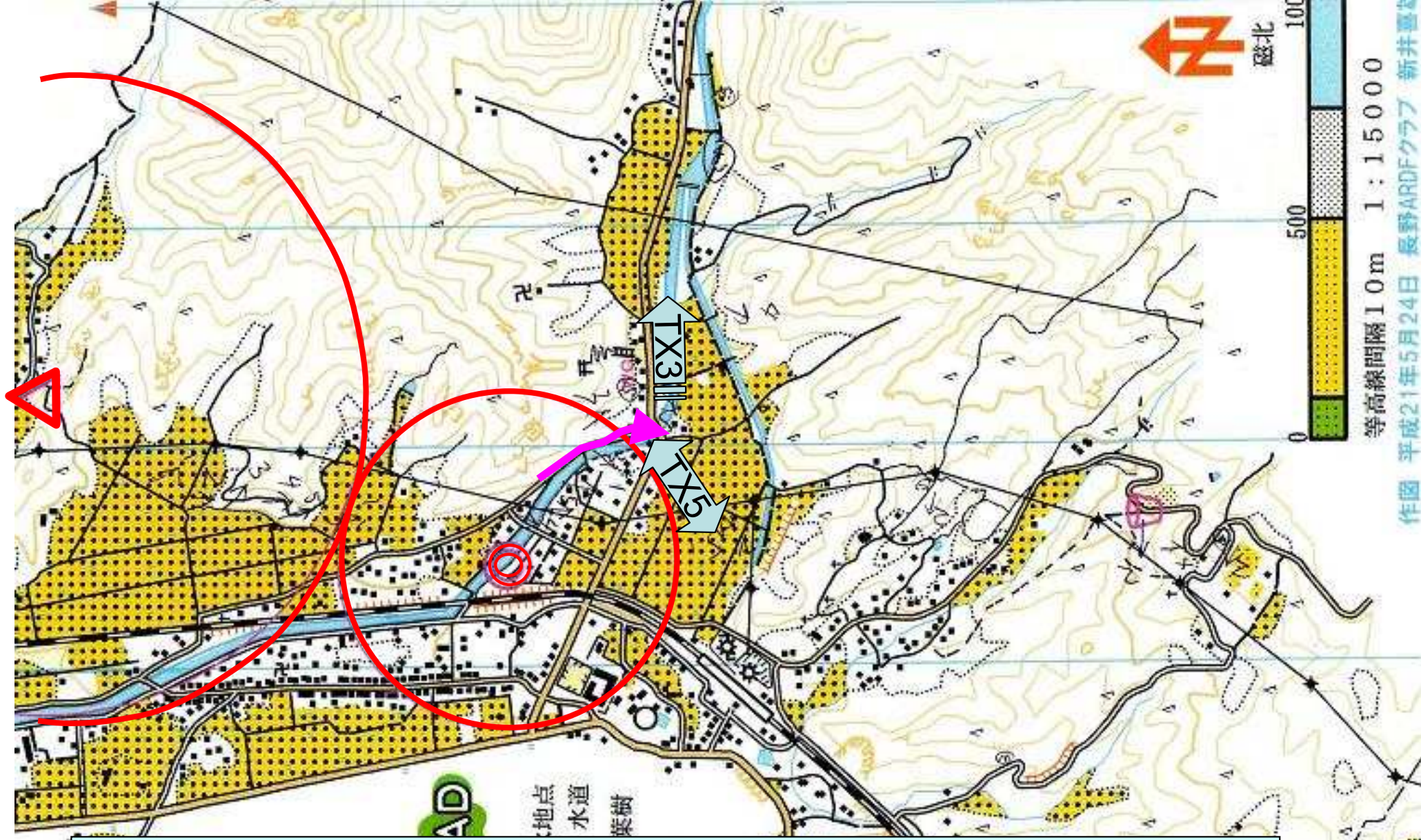
この道を進むにつれBエリアが見通しになってくる。

②探索開始地点

北の端スタートなので定点方探はせず、移動しながら方探とする。とりあえずAエリアはなさそうで一安心。TX1が強力に入る。TX3はBエリアでBエリア方向の山を迂回するにつれ強くなるので、Bエリアであることを確信。

等高線間隔 10m 1 : 15000

作図 平成21年5月24日 長野ARDFクラブ 新井喜雄



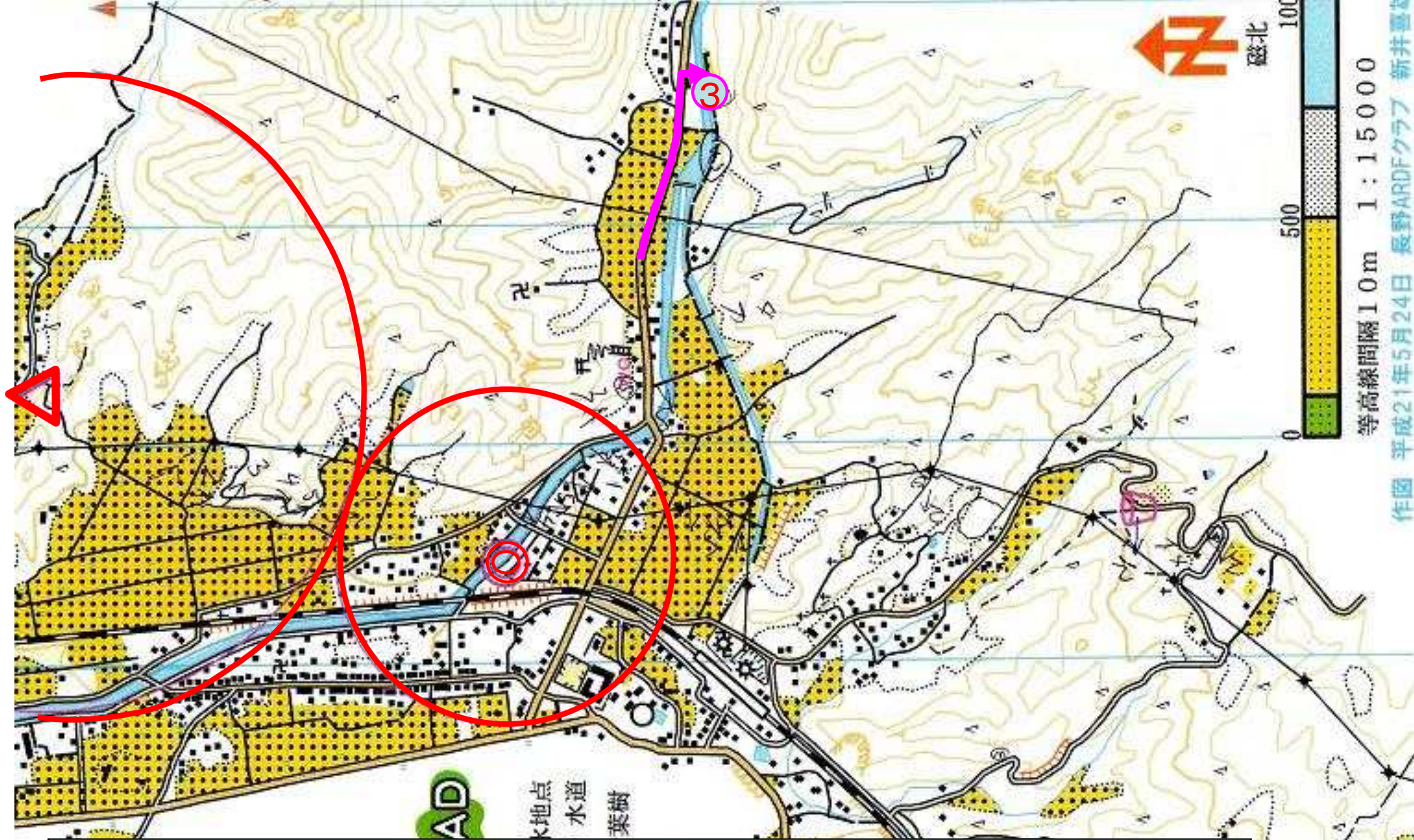
③橋のたもとの見晴らし地点

Bエリアの谷戸と南のメインテレンを見渡せ、しかも電線の影響の無い地点で、方探。TX5が非常に近い。TX3はBエリア方向の道なりだ。



等高線間隔 10m 1 : 15 000
 作図 平成21年5月24日 長野ARDFクラブ 新井喜雄

④Bエリアへ向かう
 Hさんがこちらに走ってくる。TX5はあちらにあるのだろうか？しかしTX5は弱くなったので、やはりあのWC付近にあると推定。戻ったときに捨てることとする。
 TX3は真正面。



⑤TX3

かなり地図端に来た。川を渡れる最後の場所だ。TX3が鳴く。川の反対側だ。そのとき前方から戻ってきた小倉さんが橋に向かう。やられた。前にいた保坂(豊)さんが小倉さんの後へ続く。自分も橋を渡る。TX3ゲット。んー、悔しい。

等高線間隔10m 1:15000

作図 平成21年5月24日 長野ARDFクラブ 新井喜雄



⑥TX5

川の南側に沿ってWC方面に戻る。来た道と平行しているのどちらでもよさそうだが、別の道のほうが情報量が増える。石川さんとすれちがう。WCに近づいたところでTX5が鳴く。西原さんや丸山さんが山に入る道を探している。2本あるが1本はゴール円に入ってしまうそうなのでWC方向の道に入る。

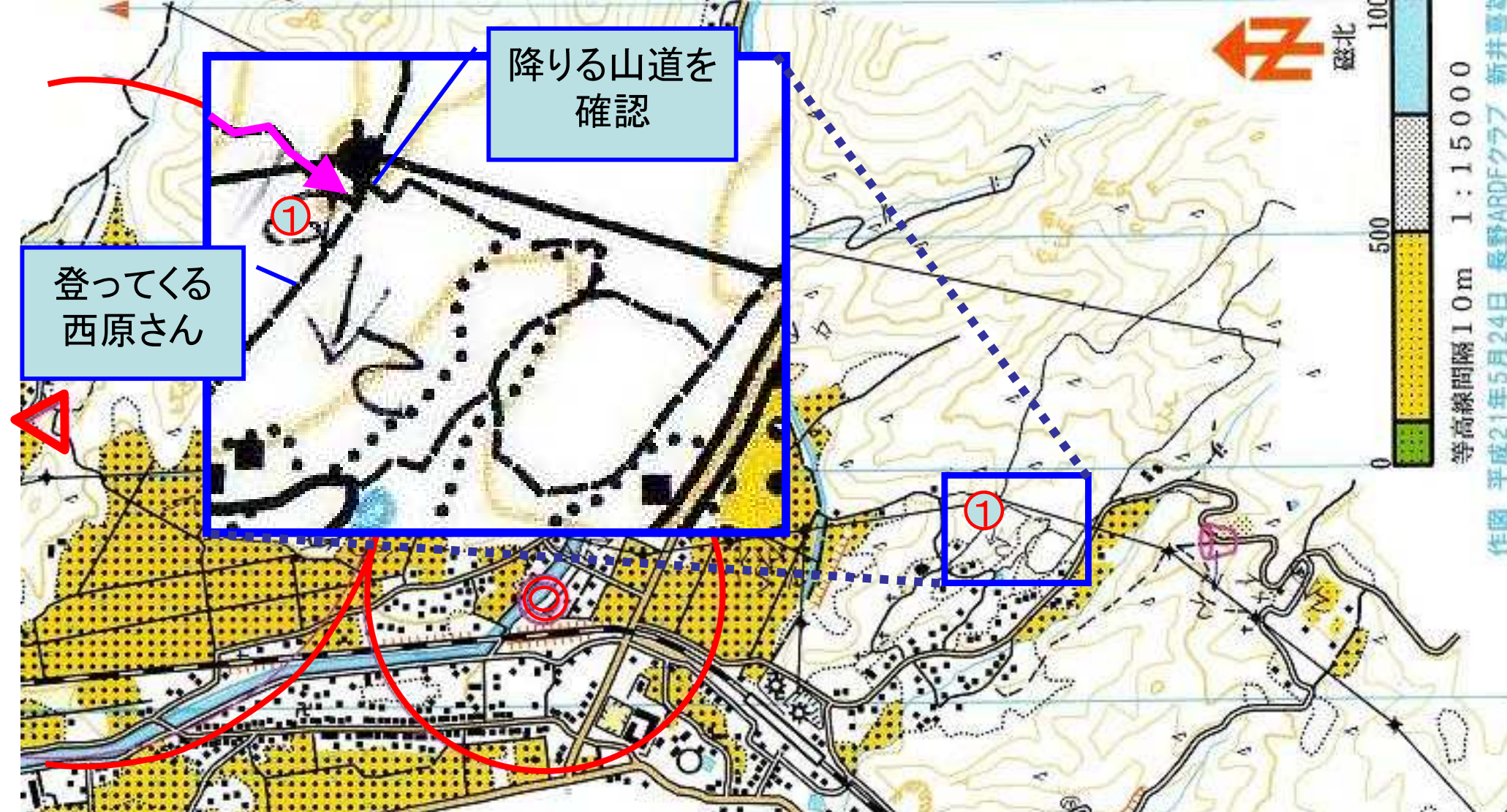
西原さんと丸山さんに追い抜かれて立ち止まる。ん？前方のWCの裏に黒いアンテナ？もしやと思い近づいてみる。丸山さん達がこちらに来る気配がする。やばい、ここはダッシュ。間一髪先にTX5ゲット。そのままWCを一周して表に出ると、三村さんがWCの裏に入ろうとしていた。

⑦山か下道か

TX4は給水所の方。TX1は駅のほう(実は間違い)なので、帰りに捨てることにする。TX2はとんでもなく遠い。次のターゲットはTX4(≒給水所)であるが、駅方向のちゃんとした下道で迂回していくか、山道を登るかの判断。駅付近は帰りに通るので山道を選択。山道を登りながら後ろを振り返ると西原さんは下道に行ったのがわかった。TX1を目指したのか、山道は危険と判断したのだろうか。登りは次第にきつくなる。西原さんが正解だったのか。



西原さんが
選択した道

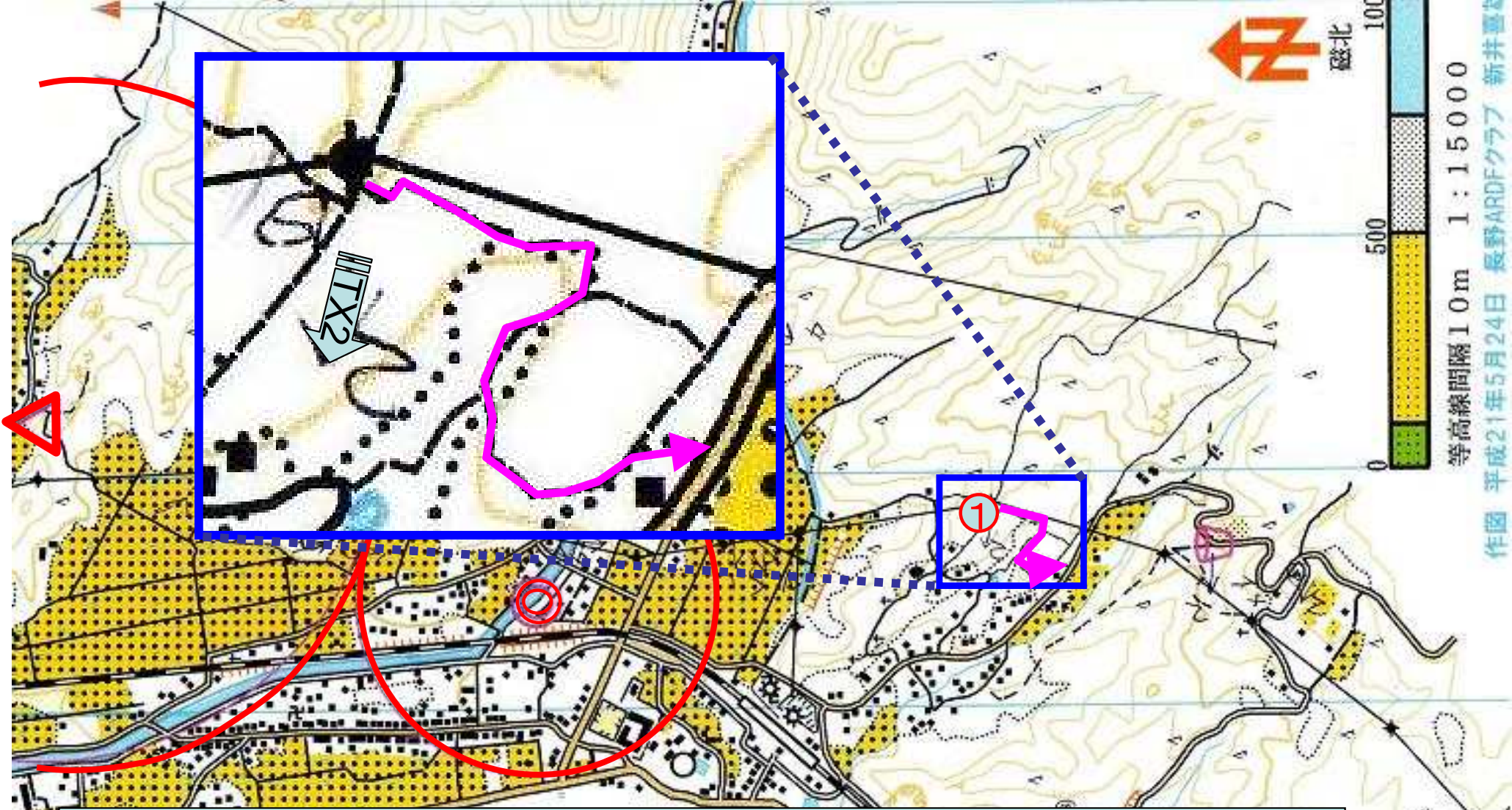


降りる山道を確認

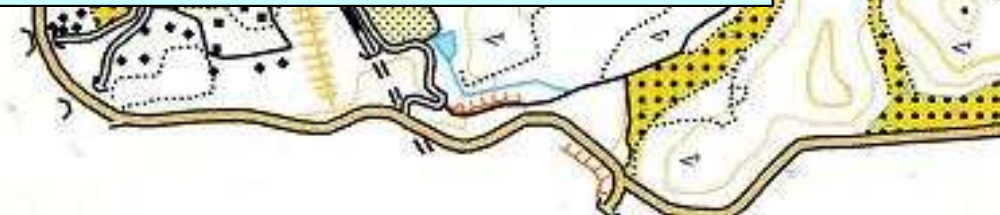
登ってくる西原さん

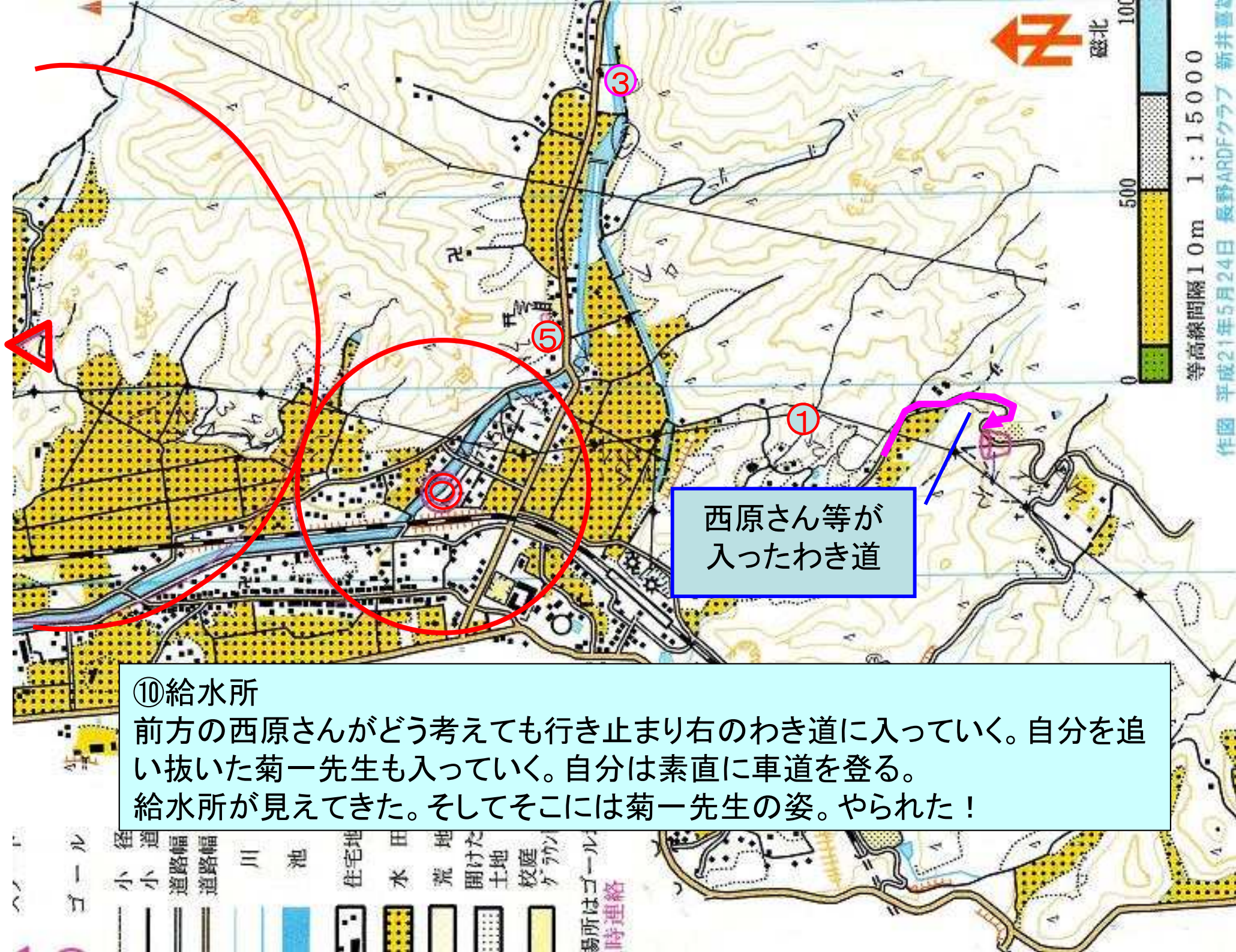
⑧TX1

鉄塔付近の交差点に来る。ここで道を間違えると致命的。しっかりと地図と道を照らし合わせて、降りる山道を確認。
突然TX1が鳴く。ええっ至近距離だ。あわてて方探。草むらの中だ。西原さんが駅からの道を駆け上がってくる。ええっなんでもうここにいるの？二重にびっくりしながらTX1ゲット。既に十個以上の使用済みコップがあった。



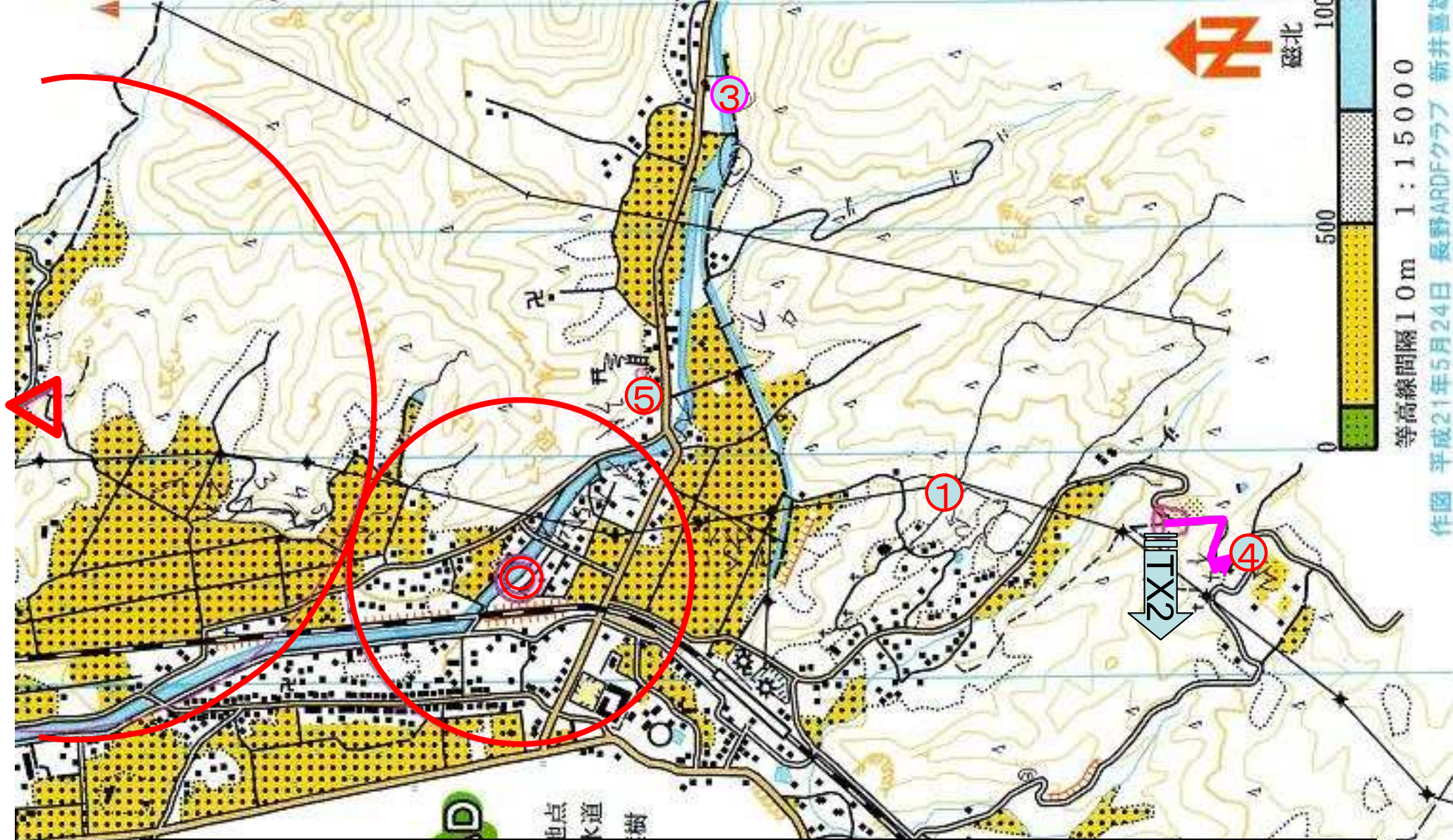
⑨車道へ
 先程確認した山道を使って車道へと向かう。最短道がわからなくなり迂回し、最後は民家の軒先をご挨拶をして車道に出る。ええっ。西原さんが前方にいる。テレポートでもしているのだろうか。後ろには菊一先生。





西原さん等が入ったわき道

⑩給水所
前方の西原さんがどう考えても行き止まり右のわき道に入っていく。自分を追い抜いた菊一先生も入っていく。自分は素直に車道を登る。給水所が見えてきた。そしてそこには菊一先生の姿。やられた！



⑪TX4
水をいただいて車道を進む。TX4が鳴く。カーブを曲がるにつれて段々と強くなる。カーブを曲がりきったところで停波。同時に菊一先生が草むらから出てくるのを目撃してしまった。残念。TX4ゲット。

⑫坂を下る

TX2は方向からして下りの道沿いだ。Dエリアにはなさそうなので一安心。TX4からの400mを考えると、Eエリアあたりと推定。平田先生とすれ違う。まだまだのぼりです。お疲れ様です。



等高線間隔 10m 1:15000



⑬TX2

下り道の左右はがけなど設置には不向きな道であった。しかし突然、いかにもありそうという場所があった。下りを行き過ぎるのはいやなので、一応覗いてみる。マペットゴルフ場と書いてあり、いろいろな設備があった。さすがにこの施設の中には置かないなと思った瞬間一つ見慣れた設備が。どうみてもパンチ台だ。TX2ゲット。

- ゴルフ
- 小径
- 小道
- 道路幅 3m 以下
- 道路幅 3m 以上
- 川
- 池
- 住宅地
- 水田
- 荒地
- 開けた土地
- 校庭
- ゴルフクラブ
- OCAD
- 給水地点
- WC
- トイレ
- 水道
- 針葉樹

場所はゴルフ地点
時連絡

⑭ゴール

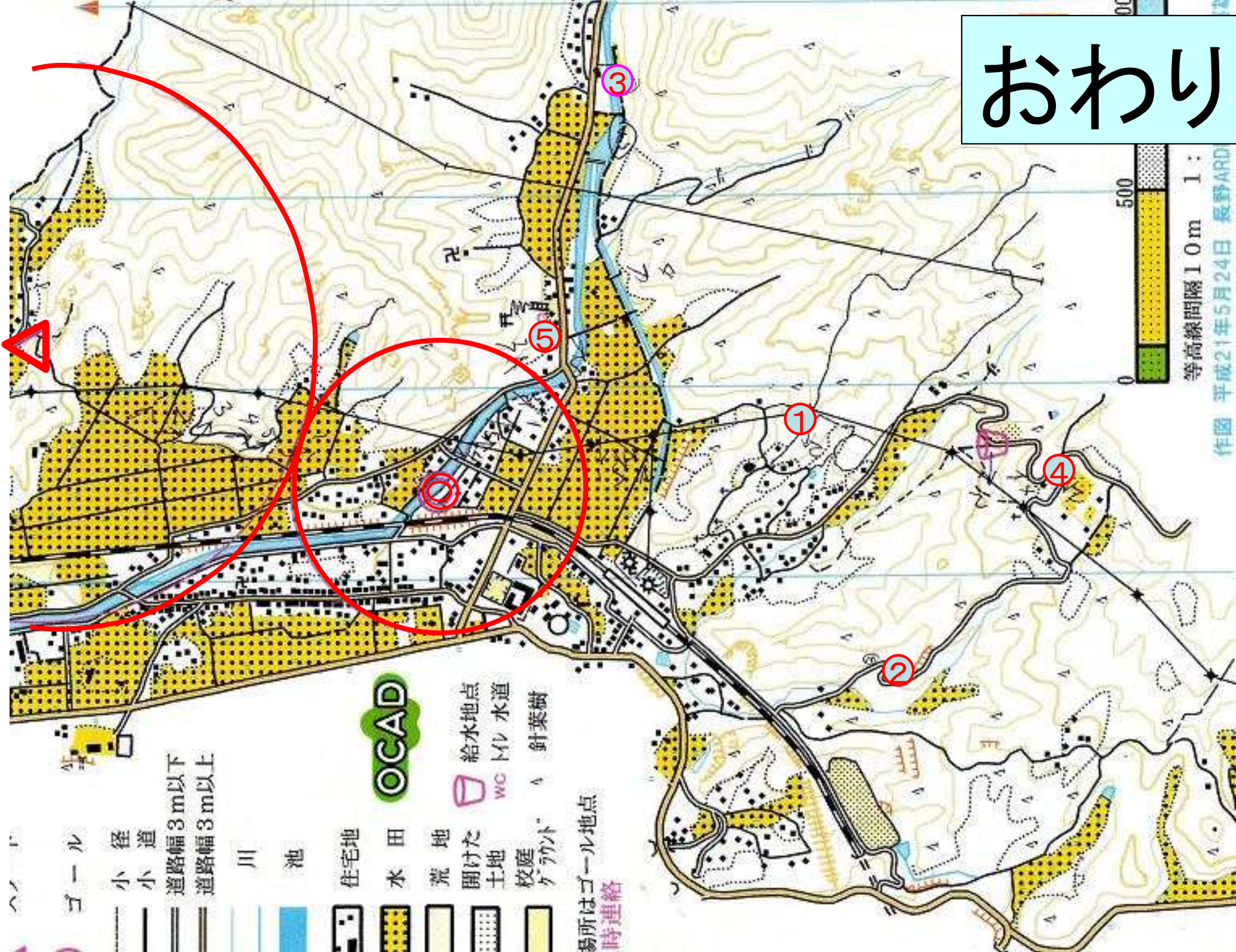
駅を過ぎた交差点に来たところで平田先生が降りてきた。ええっもう。すごい。ゴール付近にきたが、既ゴール者が集合場所へ戻る姿がみあたらない。そうか、ゴール後川に沿って線路をくぐるということか。ということは、住宅地の中の道ではなく完全に川沿いの道だ。橋まで行き、ゴールへ



等高線間隔10m 1:15000

作図 平成21年5月24日 長野ARDFクラブ 新井喜雄

おわり



感想

今回は、全てロスタイムほぼ0でゲットしましたが、後味はよくありませんでした。

TX1:ぜんぜん違う場所にあると思っていたが、たまたま思いがけず至近距離で鳴いたのでゲット。

TX2:たまたま勘で覗いたら見つけた。

TX3:近くにいた他の競技者に先をこされた。

TX4:設置場所から出てくるゲット者を目撃

TX5:これは一応満足だが、近くにいた他の競技者の行動に影響を受けている。

やっぱりスカッとゲットしたいですね！